



挨拶をしたいと思われる人に

いつの頃からでしょうか、私は、毎朝、学校の前で交通指導をすることが日課となりました。もちろん、校務がありますので、毎日、長時間というわけにはいきませんが。登校時は、附属小学校や附属中学校の児童生徒だけでなく、西部中学校の生徒、高校生、一般の方等、大勢の人が私の前を通ります。私からはよく見えないのですが、車の中から会釈して行かれる方もいます。それから毎朝ハイタッチをしていく特別支援学校の女兒もいます。やはり、明るく元気な声で、挨拶されるとうれしいものですね。



さて、今では、大勢の人が挨拶を返してくれますが、初めの頃はそうでもなかったです。特に、他校の生徒や一般の方にしてみれば、私は知らない人なので。私が挨拶をすると、「えっ」と驚いた顔をする人や、「誰に挨拶したの？自分に？」と無言で通り過ぎる人も多かったです。私自身にも「知らない人に挨拶をして、挨拶が返ってこなかったら嫌だな」という気持ちがありましたから。「この人に挨拶したら、必ず挨拶が返ってくる」という安心感も必要だと思います。目を重ねることで、その安心感が構築されたのでしょうか、今では、名前も知らない方とも、毎日、明るい挨拶を交わしています。

また、こんなことを感じたこともあります。毎月、1日と15日は交通指導の日なので、当番の教員が私と一緒に、学校の前に立ちます。いつもは暗い表情で、小さい声でしか挨拶をしていかない子供が、その教員には明るい表情で、大きな声で挨拶するではありませんか。話を聞いてみると、旧担任だったようです。ちょっと悔しいけれど、その子にとって、私は進んで挨拶したいと思えるまでの大人ではなかったということでしょう。

学校では、子供たちに、よく「進んで明るく挨拶をしましょう」と指導します。もちろん指導することは必要です。しかし、子供の立場に立ったとき、挨拶される側も「この人に挨拶したら、必ず挨拶を返してくれる安心できる人」「この人は、いつも自分のことを考えてくれる挨拶したい人」だと思われる人でなければいけないと改めて感じました。



今、始業前の忙しい時間です。本校の教職員が「おはようございます」と言って、次々に教官室に入ってきます。私も当然「おはようございます」と返しているのですが、よく考えると、ダメなことに気付きました。私はパソコンの画面を見て、考え事

をしながら挨拶をしていました。教職員は、どんな気持ちで教官室を出て行ったのでしょうか？こういう小さいことの積み重ねが大事なのでしょうか。まだまだ修行が足りません。

不測の事態への対応に向けて

平成最後の「今年の漢字」が『災』に決まったようです。平成30年を振り返ってみますと、全国だけでなく、学校近辺でも、不審者の出没や発砲事件が起こったり、台風や急な雷雨等が発生したりして、児童の登下校に対して不安を感じる一年でありました。また、今後は雪の季節を迎えることから、昨冬のように公共交通機関が乱れることも考えられます。学校としましては、大学や教育委員会、近隣の学校とも連携をとり、速やかな情報収集及び保護者への情報伝達に努めたいと考えています。しかし、本校は児童の住宅所在地が多岐にわたっていることから、情報収集が遅れる場合があります。また、教職員も遠方から通勤している者が多く、夜間に発生した事案に対しては対応が遅れる場合があります。



そこで、児童の登下校時の安全確保のため、ご家庭でも、以下の3点のことに留意していただきますよう、お願いします。

《お願いします》

- ①富山県警察『安全情報ネット』(<https://service.sugumail.com/toyama-police/member/>)への登録を再度お願いします。(7/2付 学校日より7参照) また、市町村によっては、大雨や地震等の警報の発令、火事や水害等の発生を教えてくれるサービスもあります。住宅所在地近辺の不測の事態は、ご家庭でも速やかに把握できるような体制をとってください。
- ②不測の事態が起きた場合には、保護者の判断で対応することも考えてください。お子さんの安全が優先ですので、定時に登校させなくても構いません。また、自宅にて学習させてください。その場合は、電話にて学校に連絡を入れてください。欠席等の扱いになることもありますが、子供の安全にはかえられません。
- ③「急に休校になっても、共働きなので、対応できない」と言われるご家庭もあることから、臨時休校の措置を執る場合には、できる限り前日から予告して行いたいと思います。万が一、朝になって、急に、臨時休校の措置を執る場合がありますたら、お許してください。

今週末で、後期前半が終了します。今週は、個別懇談会の日が続きます。子供たちのため、学校のために、忌憚のないご意見をよろしくお願いします。また、子供たちは、給食後下校しますので、ご家庭での過ごし方に配慮願います。

(副校長 曲 師 政 隆)